取扱説明書

保証書付き（保証書は裏表紙に付いています。）
クッキングブック・カンタンご使用ガイド別添付

日立 圧力IH ジャー炊飯器 家庭用

型式 **RZ-GV100J**（圧力蒸気ユニット付 1.0Lタイプ）
型式 **RZ-GV180J**（圧力蒸気ユニット付 1.8Lタイプ）
型式 **RZ-GX100J**（1.0Lタイプ）
型式 **RZ-GX180J**（1.8Lタイプ）

このたびは日立 圧力IH ジャー炊飯器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
この説明書では、RZ-GV100Jを例に説明をしています。
RZ-GX100J、RZ-GX180Jには、圧力蒸気ユニット（水タンク）が付いていません。
お読みになったあとは、クッキングブック・カンタンご使用ガイドとともに大切に保存し、必要なときにお読みください。

「安全上のご注意」→ P.6〜9 をお読みいただき、正しくお使いください。

RZ-GV100J形

この 圧力IH ジャー炊飯器の特長

打込み鉄釜

●磁石が強く付く鉄は、ＩＨ方式には最適の素材で、効率よく発熱します。また新開発の製法（鉄打込み製法）により、蓄熱性、断熱性をあわせ持つ内がまです。

圧力を使い分け、炊きかたいろいろ

●お米の種類・お好みに合わせて炊きかたが選べます。

●硬さの違う様々な雑穀をブレンドした五穀米も、お好みの硬さに炊き分けます。

●玄米や玄米がゆ、雑炊などヘルシーなメニューも炊けます。

●煮込みや、ケーキなど炊飯以外のバラエティーな調理が楽しめます。

圧力炊飯

●最大1.3気圧の圧力で水と熱（沸騰温度約107℃）をお米の芯まですばやく浸透させ、ねばりと甘みを引き出します。

全周大火力IH&上下切替式ワイドインバーター

●内がま底面と側面に配置したＩＨ（合計1400W）と、側面上部ＩＨ（800W）を、2つのインバーターで切り替えながら、ごはんを包み込むように加熱、ワイドインバーターが弱火から強火まで上手に火加減します。

圧力スチーム（RZ-GVタイプのみ）

圧力蒸気(スチーム)ユニット（水タンク）から発生する圧力スチーム（最高140℃の高温スチーム）を使って

●炊飯時は、高温で蒸らして、ごはんの甘みを引き出します。

●保温時は、適度に加湿して、ごはんの乾燥を抑えます。

●再加熱時は、潤いを与えながら保温のごはんを温めます。

※RZ-GXタイプは、調圧弁を閉じてため込んだ蒸気を使って蒸らし･再加熱を行います。

「圧力炊飯」方式だから

炊飯･調理中に 勢いよく蒸気が出ます

●蒸気を閉じ込めて、圧力をかけるため、圧力を抜くときに勢いよく蒸気が出ます。炊飯・調理中は蒸気口に手や 顔を近づけないでください。

●壁や家具に蒸気が当たらないように設置してください。

水加減は 水位目盛を守って

●水位目盛より多めに水加減すると、圧力を抜くときに、ふきこぼれる場合があります。
水位目盛を守ってください。

炊飯･調理中に ふたを開けない

●炊飯・調理中にふたを開けないでください。
（やけどの恐れ）

ふたの操作は 確実に

●炊飯前後、ふたを閉めるのに重く感じることがあります。
ゆっくりカチッと音がするまで確実に閉めてください。

●炊飯後、ふたが開くのに少し時間がかかることがあります。

圧力がまと同じPSマークとSGマークを取得しています

PSマーク
経済産業省が定めた圧力がまの安全基準に適合していることを示します。

SGマーク
製品安全協会が定めた圧力がまの基準に適合したことを示し、万一の製品の欠陥による人身事故の危害防止とその救済の補償をする表示マークです。

お願い この製品は、市販の圧力なべのようにいろいろな調理はできません。取扱説明書・クッキングブックに記載の炊飯および調理メニュー以外の用途に使わないでください。
また市販の本などで紹介されている炊飯器を使った調理はしないでください。

もくじ

各部のなまえ・付属品・操作部・表示窓

本体

ふた

ふたを閉めるときは中央部をカチッと音がするまで押す。

着脱レバー
ふた加熱板を着脱するときに上方向に押し上げます。

ふた加熱板

調圧弁

フィルター

安全弁

ふたパッキン

圧力蒸気(スチーム)ユニット
（水タンク）
（RZ-GVタイプのみ）

内がま

内がま回り止めゴム

操作部

ハンドル

本体

しゃもじ受け取り付け部
（左右2箇所）

本体後面

赤マーク

コード
赤マーク以上は引き出さない。

プラグ

付属品

しゃもじ

しゃもじ受け
本体のしゃもじ受け取り付け部に取り付ける。

しゃもじ受け取り付け部
（左右2箇所）

蒸し板 クッキングブックの調理で使う。

計量カップ（2個）

白米用
約180mL
（約1合）

無洗米用
（グリーン）
約170mL
（約1合）

圧力蒸気(スチーム)ユニット
（水タンク）用計量カップ
（RZ-GVタイプのみ）
（約10mL）

フックボタン
押すとふたが開きます。
炊飯中はふたを開けないでください。
炊飯後、ふたを開けるときにフックボタンが重く感じるとき → P.15

蒸気口キャップ

蒸気口
炊飯中や炊飯直後は蒸気がでるので手や顔を近づけない。

排気口

吸気口

■ → P.○○ の数字は主な説明のあるページです。

操作部

凸マーク

炊飯ボタンに「○」、切ボタンに「⊂⊃」の凸部をつけて目の不自由な方に配慮してあります。

表示窓

図は説明のために全ての表示が点灯した状態です

白米 無洗米 五穀米 発芽米 玄米 調理
ふつう 極上123 快速 炊込み おかゆ
予約 1 2 約 88:88 分
煮込み 雑炊 蒸し 温泉卵 発酵 ケーキ

お米(調理)表示

▲ の点灯で、選択したお米の種類や調理を表示します。

炊きかた表示

炊きかた文字の点滅で、選択した炊きかたを表示します。

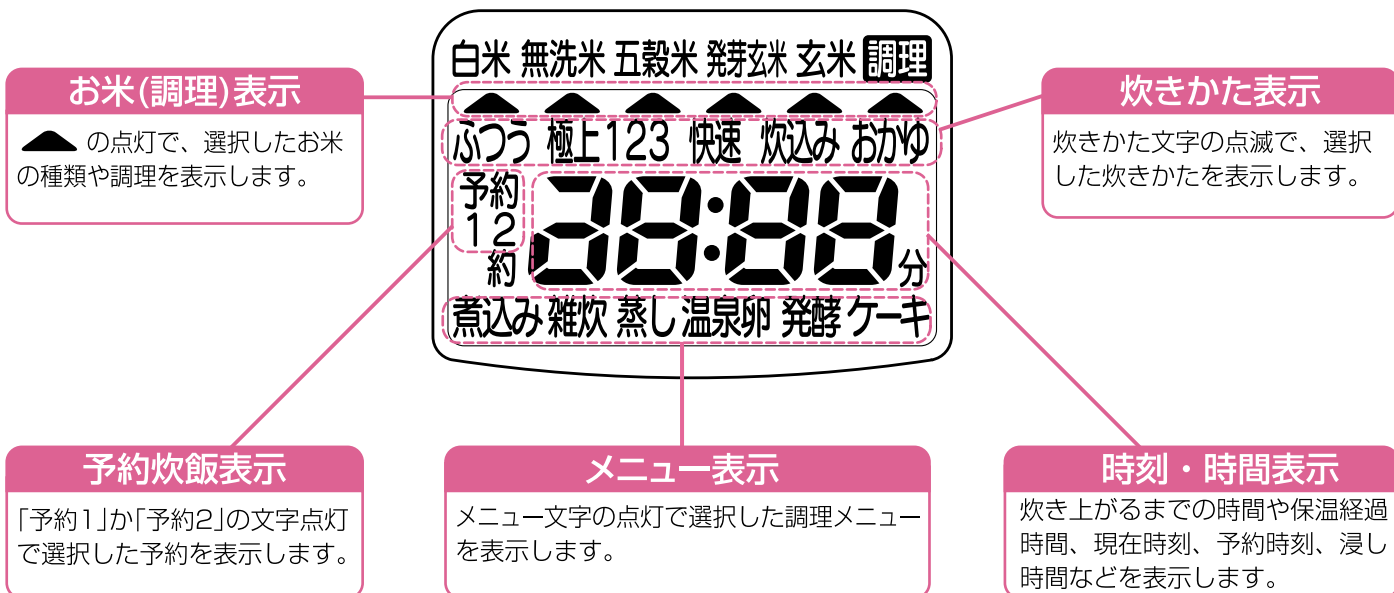
予約炊飯表示

「予約1」か「予約2」の文字点灯で選択した予約を表示します。

メニュー表示

メニュー文字の点灯で選択した調理メニューを表示します。

時刻・時間表示

炊き上がるまでの時間や保温経過時間、現在時刻、予約時刻、浸し時間などを表示します。

安全上のご注意

この炊飯器は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」の内容です。
	実行しなければならない「指示」内容のものです。

⚠警告

感電・ショート・発火・火災を防ぐために

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用する

●プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

●プラグの刃や刃の取り付け部分にほこりが付着している場合はよく拭く

分解禁止

●改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり、修理をしない

ぬれ手禁止

●ぬれた手でプラグの抜き差しはしない

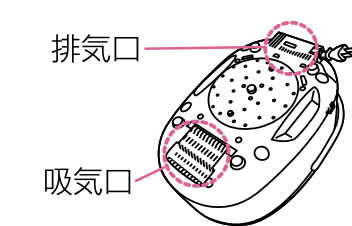
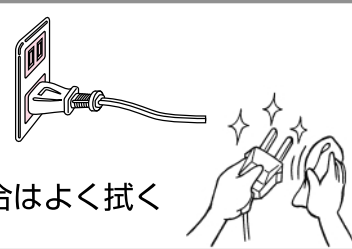
水ぬれ禁止

●本体やコードを水につけたり、水をかけたりしない
本体を水のあるところに置かない

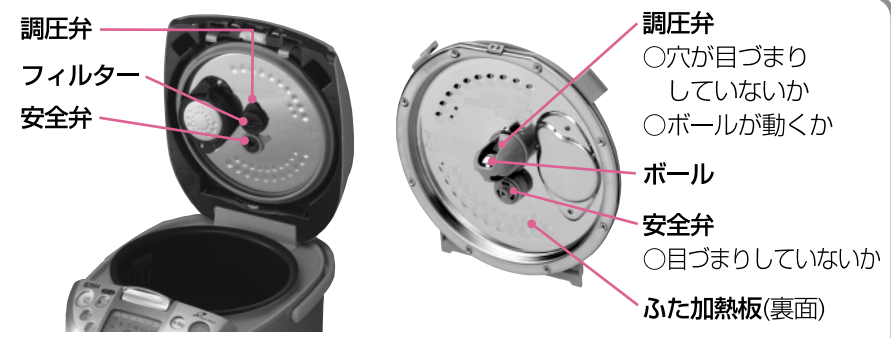
●コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

●コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみこんだりしない

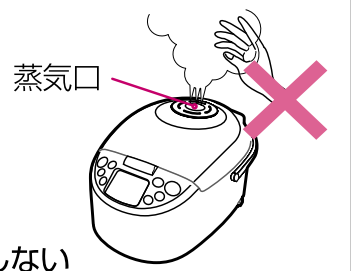
●吸気口・排気口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない

●子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない

⚠警告

やけどを防ぐために（炊飯中は圧力がかかるため取扱いを誤ると危険です）

●炊飯・調理の前にふた加熱板をはずして調圧弁と安全弁にごはんなどの異物がついていないことを確認する
また、フィルターを忘れずに取り付ける

高温の蒸気が勢いよく出てやけどの恐れ

●蒸気口に手や顔を近づけない
炊飯・調理中は高温の蒸気が勢いよく出ます。特に乳幼児に触れさせないように注意してください。

●炊飯・調理中はふたを開けたり、本体を揺らしたり、持ち運びしたりしない

食材がとび出したり、湯がふき出したり、突然ふたが開いてやけどの恐れ

●ふたは前方の中央部を押して「カチッ」と音がするまで確実に閉める

●フック部に米粒などがつまったときは、ようじなどでかき出す

ふたフック部（米粒などが付いていないか確認する）

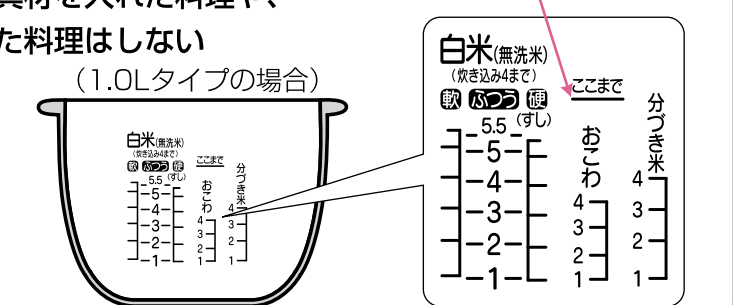
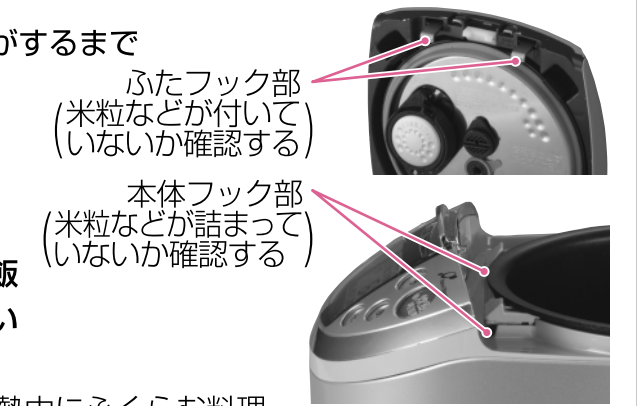
本体フック部（米粒などが詰まっていないか確認する）

●**取扱説明書・クッキングブックに記載の炊飯および調理メニュー以外の用途には使わない**
次のような料理には使わない

- ねりもの（はんぺんなど）や豆類などの加熱中にふくらむ料理
- 急激にあわの出る「重そう」などを使う料理
- 多量の油を入れる料理
- 「カレー」や「シチュー」のルーなど、のり状になる料理
- ジャムなど泡立つ料理

●**青菜など薄皮状のものが浮きやすい具材を入れた料理や、クッキングシートなどの落し蓋をした料理はしない**
七草がゆなど青菜を入れるときは最初から入れず、ゆでた青菜を炊き上がった後で入れてください。

●内がまの「ここまで」の線以上に水を入れない

安全上のご注意　つづき

⚠注意

こんなところで使わない

●水のかかるところや、火気の近く
（感電・漏電・火災の原因）

●不安定な場所や、熱に弱い敷物の上
（けが・火災の原因）

●吸気口・排気口をふさぐような敷物の上、アルミ箔の上
（過熱・やけどの原因）

●壁や家具の近くまた、キッチン用収納棚を使うときは、中に蒸気がこもらないようにする
（結露で、壁や家具の変色・変形の原因）

●ふたが完全に開かない場所
（ふた加熱板に触れたり、熱いしずくが垂れて、やけどの原因）

プラグの取り扱い

●使用時以外はプラグをコンセントから抜く
（絶縁劣化による感電・漏電による火災・やけど・けがの原因）

●プラグを抜くときや、巻き取るときはコードを持たずにプラグを持つ
（けが・火災の原因）

やけどを防ぐために

●お手入れは本体が冷めてから行う

●ふた加熱板は冷めてからはずす

●水タンクは冷めてからはずす
（熱湯がこぼれる恐れ）（RZ-GVタイプのみ）

●ふたを完全に開けてからごはんをよそう
（ふたから熱いしずくがたれる恐れ）

●使用中や使用直後は、内がま、ふた加熱板、水タンクや蒸気口キャップなどの高温部に触れない

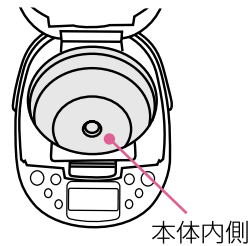
●本体を持ち運ぶときはフックボタンに触れない（ふたが開く恐れ）

●炊飯中はハンドルを立てない
（ハンドルが蒸気で高温になる恐れ）

事故をさけるために

●専用の内がま以外は使用しない
（過熱・異常動作の原因）

●本体内側に金属性の小物やアルミ箔などが入ったまま使わない
（過熱·火災の原因）

●内がまを床に落としたり、流し台に強くぶつけて、内がま外側の「打込み鉄」が剥離した場合は使用しない
（過熱により内がまに接する部分のプラスチックが溶けて、臭いを生じたり、火災の原因）

⚠注意

事故をさけるために

●心臓用のペースメーカーをご使用の場合は、本製品の使用にあたって、医師とよくご相談ください
（本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあるため）

●磁気に弱いものを近づけない
（キャッシュカード・自動改札用定期券など磁気の記憶が消える恐れ）

お願い

故障や誤動作を防ぐために

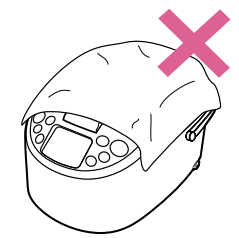
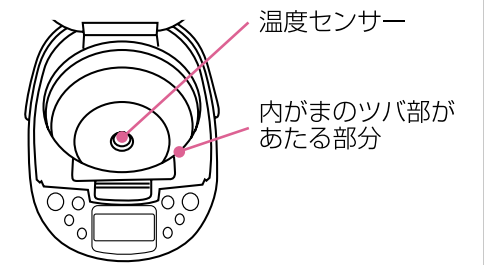
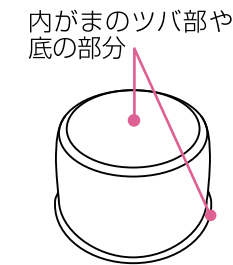
●空炊きはしない（過熱の原因）

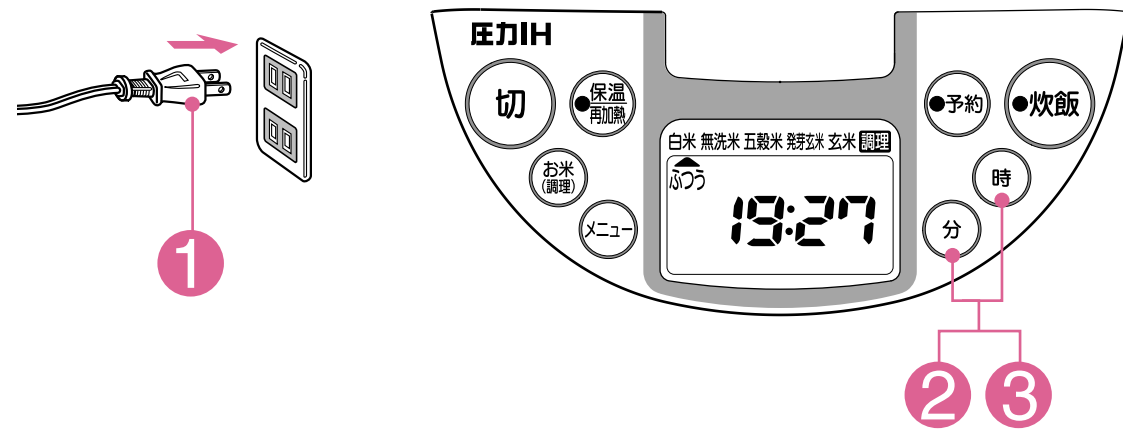
●異物がついたまま使わない
特に右図の部分はきれいにする
（故障やうまく炊けない原因）

●内がまを、直火にかけたり電子レンジで加熱したり、電磁調理器などに使用しない
（変形したり、フッ素被膜が剥がれる原因）

●ふきん・タオルなどで、ふたを覆った状態で使わない
（変色・変形・故障の原因）

●テレビ・ラジオ・インターホン・コードレス電話の近くで使わない
（雑音や画面のちらつきの原因）

●本体を落としたり、破損したときは使用を中止し、お買い上げの販売店に修理・点検を依頼してください

現在時刻の合わせかた

●時計はプラグを抜いても動作、表示します。
●室温により1ヶ月に約2分程ずれることがあります。ずれているときは、以下の手順で現在時刻に合わせてください。

例）現在20:30で、表示が19:27のとき(お米の種類・炊きかたの表示は一例です。)

1 プラグを差し込む

2 時 または 分 を約0.5秒間押す

ピッと鳴って時刻表示が点滅します。

●炊飯中、保温中、予約中、再加熱中は時刻合わせができません。

時刻合わせができないとき
(「時」または「分」を0.5秒間押しても時刻表示が点滅しないとき)は、「早送り機能」が停止に設定されています。設定を解除してください。→ P.11

3 時 および 分 を押し、時刻を合わせる

●ボタンを押し続けると、早送りになります。
●時計は24時間表示です。夜中の12時は0:00に、昼の12時は12:00に合わせてください。

4 時刻を合わせた後、5秒間待つ

ピッと鳴って時刻表示の点滅が点灯に変わったら、時刻合わせ完了。

メロディー音の切り替えかた

●炊飯開始と炊き上がりをメロディーでお知らせします。
●次の方法でメロディー(標準)とメロディー(低音)及びブザーを切り替えられます。(工場出荷時はメロディー(標準)です。)

2 予約 を5秒間押し続ける

好みの音が鳴るまで繰り返す。
鳴った音に切り替え完了

3 切 を押す

時刻合わせの「早送り機能」の停止について

●現在時刻や予約時刻合わせは、早送りしない操作方法(「時」「分」ボタンを押すごとに時間表示が1つずつ繰り上がる操作方法)に切り替えることができます。これは目の不自由な方に使いやすい機能です。
●内がまをセットした状態で切り替え操作をしてください。

「早送り機能」停止方法(元に戻すとき(解除するとき)も同じ方法)

1 プラグを差し込む	
2 保温 再加熱 を押す	●ピッと鳴って「保温」ランプが点灯します。
3 お米(調理) を10秒間押し続ける	●ブザーが短く8回鳴って「早送り機能」停止になります。 ●「早送り機能」に戻すときは、ブザーが長く鳴ります。
4 切 を押す	●低い音でピッと鳴って「保温」ランプが消灯します。

●「早送り機能」を停止に切り替えると、各種設定が以下の工場出荷時の状態に戻ります。
- お米(調理)選択：白米
- メニュー選択：ふつう
- 「予約1」6:00、「予約2」18:00
- 「浸し」30分
- 「調理」10分

「早送り機能」停止中での現在時刻の合わせかた

1 プラグを差し込む	
2 時 または 分 をピッと鳴るまで約5秒間押し続ける	●時刻表示が点滅します。
3 時 または 分 を押し、時刻を合わせる	●「時」「分」ボタンを押すごとに、「時」は1時間単位、「分」は1分単位で繰り上がります。 ●時刻合わせ中に、「保温/再加熱」ボタンを0.5秒間押すと、ブザーがピピッと鳴って、12:00(正午)になります。 ●予約時刻・浸し時間を変えるときにも早送りしません。
4 お米(調理) を押す	●ピッと鳴って時刻表示の点滅が点灯に変わったら、時刻合わせ完了。